

昨年度いただいたご意見への対応状況 (農林水産業版タウンミーティング 水産業版)

○ホタテの養殖残渣の処分について

市では、青森市一般廃棄物最終処分場の受入残余年数を30年から40年と見込んでおり、今後も制限なく受入れていくとの回答をし、今年度においても、これまでと同様に受入処分を行っております。



ホタテガイの養殖残渣

○稚ナマコの生産業務等を継続してほしい

水産振興センターでは、昨年度は160,600個の稚ナマコを生産し、青森市漁協及び後潟漁協から要望のあった海域への放流を実施しましたが、今年度は、目標20万個の稚ナマコの種苗放流等に向け鋭意取り組んでいます。



水産振興センターのナマコ種苗生産

○陸奥湾産マボヤのPR活動を継続してほしい

今年度もPR活動に必要な予算を確保するとともに、7月に、首都圏消費者に対するPRと販路拡大を目的とした「青森市フェア」を飲食店2店舗において開催し、本市産の陸奥湾マボヤを使用したメニューの提供及びPRを行いました。



「青森市フェア」でのPRポスター